

## 燕市医療データベースを最大限活用

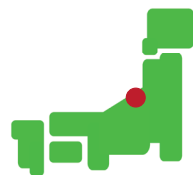
# 新潟県燕市

前編

新潟県燕市は越後平野のほぼ中央、県都新潟市と長岡市の間に位置しています。人口約8万2千人、国民健康保険の被保険者数は約1万9千人の自治体です。

同市は県下有数の工業地帯であり、金属洋食器などの、金属ハウスウエア製品の国内主要産地となっています。また、良寛ゆかりの地でもあり、日本桜の名所100選の地大、河津分水で行われる豪華絢爛な「おいらん道中」は有名です。

燕市は、被保険者の生活の質を維持・向上し、できる限り長く自立した日常生活を送ることができるよう、被保険者の主体的な健康保持増進を図ることを目的・目標とし、様々な保健事業を実施しています。



### 燕市のデータ

人口	: 約8万2千人
被保険者数	: 約1万9千人

## 胃がん

### リスク検診

胃がんは日本人に多いといわれており、毎年5万人前後の方が亡くなっています。胃がんの最大の原因は胃の中に潜む細菌「ピロリ菌」です。ピロリ菌に感染している人が全員胃がんを発症するわけではありませんが、ピロリ菌の除菌治療に成功すると、胃の炎症が改善し、ピロリ菌感染に伴うさまざまな病気の治療や予防が期待できます。

本市では、平成26年度より特定健康診査受診時に特定の年齢の希望者に

対して胃がんリスク検診の実施を開始しました。特定健康診査の受診券とは別に、胃がんリスク検診の対象者には、胃がんリスク検診についての説明や、注意点、Q & A等を記載した通知書を送付し、検診の受診を勧奨しました。

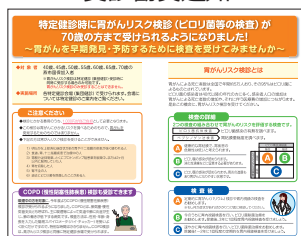
特別な検査や時間がかからない手軽さから、検査費用のうち千円の自己負担がかかるにも関わらず、特定健康診査の受診に来た対象者の約8割が胃がんリスク検診を受診しました。

## 検診後のフォロー

胃がんリスク検診実施後は、要精検だった被保険者のレセプトデータから、検診後にピロリ菌除菌等の治療を受けたかどうかを確認し、治療が確認できない被保険者約60人に対しては、医療機関への受診勧奨を実施しました。

胃がんリスク検診の実施により、平成26年度は4人に初期の胃がんが見つかり大きな効果があったと言えます。また、今後は、要精検だった被保険者のレセプトデータを追跡し、胃がんの予防

### 胃がんリスク検診の受診勧奨通知



## 燕市 これまでの取り組み

- 平成24年度**
  - 4月 ジェネリック医薬品差額通知事業開始  
毎月通知書を送付。平成26年度末には累計削減効果額1億円を達成。
  - 10月 レセプト・健診データを利用した医療費分析実施  
課題を把握し、その後の保健事業策定につなげる。以降、毎年実施。
- 平成25年度**
  - 4月 慢性腎臓病（CKD）進行予防事業  
健診データより、CKD患者であると確認された被保険者のうち、医療機関未受診者に対して、医療機関への受診勧奨を実施。
- 平成26年度**
  - 5月 胃がんリスク検診（特定健康診査時）開始（本紙掲載）  
胃がんの発症リスクが高いピロリ菌の感染などを調べる検査を実施。平成26年度は4人の初期の胃がん患者が見つかる。
  - 7月 糖尿病性腎症の重症化予防事業開始  
将来の人工透析移行を予防する目的で、指導を開始。平成26年度は10人に指導を実施し、今年度は15人に実施予定。
  - 3月 データヘルス計画の策定
- 平成27年度**
  - 5月 COPD検診（特定健康診査時）の開始（次号掲載予定）  
慢性閉塞（へいそく）性肺疾患（COPD）の早期発見に向けて、スパイロメーターによる検査を開始。

や胃炎・胃潰瘍等の改善により抑制できた医療費についても効果を測定していきたいと考えています。

平成27年度も胃がんリスク検診を引き続き実施しています。

次号では「新潟県燕市（後編）」をお届けします  
No.5をお楽しみに！

### お問い合わせ先

株式会社 データホライゾン

広島本社  
TEL : 082-279-5553  
担当 : 米田

東京支店  
TEL : 03-6265-3015  
担当 : 横関

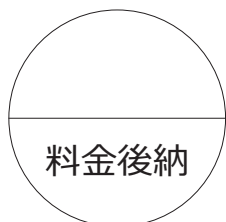
平成27年8月発行

「ここがいいぞ！燕市！」  
写真は、農業体験を通じて地域の活性化を目指す「田んぼアート」です。

今年（平成27年）は合併10年目の年であり、「かきくくまらちづばめ」が図柄になっています。



# データヘルスのことは、 データホライゾンにお任せください



ゆうメール

差出人（差出發行代行）

返還先：〒 734-0013 広島市南区出島 1-19-20

佐川急便（株）中国・四国支社内 メールセンター⑥ 2-1

このお荷物はご依頼人様からお預かりした荷物を当社  
が差出人となって発行代行しています。



広島から国保の元気を応援します

裏面では、

「新潟県燕市の取り組み（前編）」

をお届けします。



■ お問い合わせ先

株式会社 データホライゾン

広島本社

〒 733-0834

広島県広島市西区草津新町 1-21-35

広島ミクスビル

TEL：082-279-5553

FAX：082-279-5620

担当：米田

東京支店

〒 162-0825

東京都新宿区神楽坂 1-1

三幸ビル

TEL：03-6265-3015

FAX：03-6265-3019

担当：横関